



ののいち LOVE ♥ エンジェル保育園

エンジェル保育園では地域交流体験を取り入れ、さまざまな人や物と触れ合う機会を作っています。

特に本町6丁目の地域の人は年間を通して交流しています。園の避難訓練への参加や誘導の手伝いをしてもらい、防災クイズなどで共に学びました。地域探検では、街にある施設、川や橋、防災に関わる場所なども教えてもらいながら一緒に歩き、発見したことを話し合いながら防災マップを作りました。じょんから踊りも教えてもらい、一緒に踊りを楽しみました。子どもたちはいつも優しくお世話してくれる地域の人が好きで、手紙を書くなど次に会える日を心待ちにしています。地域の公園清掃の際には自分たちもできる事をしたいと、年長さんを筆頭に全園児で張り切って



公園の落ち葉をたくさん拾い集めて掃除に参加しています。

また、園の理念「ひとつひとつ輝くいのち」の中の一つの願いとして、みんな一人に一つ輝く命を持っている仲間であるという気持ちを育む、というものがあります。この願いを大切に考え、支え合い、学び合う関係となる交流を心掛けています。明和特別支援学校の児童生徒とのゲームを通じた交流会、ののシティとひなの家の皆さんとのポッチャ対決、百々鶴荘の皆さんとの ZOOM 交流会では画面越しでも笑いや涙で心が通う、こうした「ふれ愛」の中で、園児たちの人や物を大切にする力や人と繋がる力、地域に愛着を持つ豊かな心が育まれるよう願っています。

今月の表紙



広報写真アルバム
二次元コード



今月の表紙は、野々市市出身の漫画家・姫川恵梨さんがじょんからまつりポスターのために描き下ろしたイラストです。広報紙への使用も快く承諾していただきました。

Special Interview



2011年に『ガーリー指数0%』で漫画家デビュー。初連載作品『先輩の透明な感触』（集英社刊）が人気を博し、少女コミック誌『りぼん』で執筆活動中。

漫画家 姫川 恵梨さんとじょんからまつり

Q. イラストのテーマや込めた思いを教えてください

A. 子どもの頃からずっとなじみがあるお祭りなので、感激しながら心を込めて描かせていただきました。その頃の自分に「漫画家になったよ!」と言って、このポスター見せてあげたいです。

Q. じょんからまつりの思い出はありますか?

A. 小学生の頃、好きな男子がお祭りに来ると分かって、偶然会えるのを期待してドキドキしながら友達と歩いてました…♡

Q. 野々市市民へメッセージをお願いします!

A. 野々市じょんからまつりと漫画家・姫川恵梨をよろしく願いいたします!!

広告募集中

1 枠 : 5.6cm×5.6cm
掲載料 : 月額2万円 (税込)
※6カ月連続掲載で10万円
(1カ月無料)
入稿方法 : 完成原稿
問い合わせ
市民協働課 (☎227-6056)

野々市市から

欲しい情報だけを選んで受け取れる!



などから選べます。



まずは登録↑

LINE

人と企業のベストパートナー



開発センター

石川県野々市市横宮町12-13 ワイズビル2F
月～金/9:00～19:00 土/9:00～17:00
業務請負業・労働者派遣事業 派17-300004



0120-25-4510